

県民 だより

2006 8 月号

編集・発行 栃木県広報課
平成18年8月15日発行

〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20
TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160
栃木県のホームページ <http://www.pref.tochigi.jp/>

栃木県の人口 2,013,744人(前月比+153人、前年同月比-1,143人)
◎男1,000,487人 ◎女1,013,257人
◎世帯数716,889世帯 (7月1日現在)

【目次】 2面 防災対策

3面 県からのお知らせ 募集・催し ほか

4面 県政トピックス 文化情報 ほか

若者ジョブ チャレンジ クラブ事業

就職への一歩を踏み出したい 若者募集

県内の特定非営利活動法人(NPO法人)や企業での職場体験を通して、若者の就職、自立への支援を行います。

- 実施団体 ①NPO法人 ハートネット(日光市今市551-16) ☎090-2620-0930
②(株)ティビィシー・スキヤット(小山市城東1-6-32) ☎090-3209-7398
 - 定員 各実施団体ごとに10名
 - 対象者 1年以上仕事をしていない、おおむね35歳未満の無業者
 - 参加費 無料(テキスト代等要)
 - 応募方法 各実施団体または県労政課に備え付けの申込用紙を、各実施団体へ持参または郵送で
 - 申込締切 8/20(日)必着
 - 説明会 8/18(金)午後6時30分～ とちぎボランティアNPOセンター「ぼぼら」
8/20(日)午後2時～ 日光市民活動支援センター
- ◎詳細は各実施団体へ問合せを

若者の「働きたい」を 応援します



ジョブカフェとちぎでの職業相談のようす。今年の4月から、オープンスペースを拡張し、ゆったりと相談できるようになりました

ジョブカフェとちぎ(とちぎ就職支援センター)は、今年の四月から、開設時間を延長したり、土曜日における相談業務を始めたりして、さらに利用しやすくなりました。ジョブカフェでは、就職したい若者を支援します。

就職のことで 悩んでいませんか

産業構造の変化や不況の影響により、近年、若者の雇用情勢は厳しくなっています。その中で、正規雇用をあきらめてしまっている若者が増加しています。このような若者の多くは、できれば正社員として働きたいとの思いを持っているのですが、「就職活動に失敗し、自信がなくなってしまう」「就職活動にどのように取り組んだらよいか分からない」などの理由で、就職活動への一歩を踏み出せないでいます。

総合的な就職支援に 取り組んでいます

ジョブカフェでは、就職支援の経験が豊富な相談員(キャリア・カウンセラー)が相談に応じます。相談内容は、就職に関するものであれば、どんな些細なことでも大丈夫。相談の中で、若者と相談員が一緒になって、やりたいことや適性について考えていきます。初めてジョブカフェを利用するという方は、まず、就職についての悩みや就職活動のやり方、自分の適性などについての相談から始めてみましょう。自分自身と向き合い、将来、何をやりたいのか、そのためにはどうすればよいかを考えることで、働くことを前向きにとらえ、就職へ大きく前進できます。

県では、そのような若者のために、ジョブカフェとちぎを設置しています。ここでは、若者一人ひとりが自分に合った仕事を見つけ、充実した生活を送るためのお手伝いをしています。

次の段階では、履歴書の書き方や面接の受け方など、

就職活動を始めるまでに身に付けておくべき基本的な能力や、希望する仕事についての技能・資格の習得に取り組みいただけます。さらに就職活動を始める段階まで来た方は、ジョブカフェ内に併設されている、ハローワークの求人情報検索端末を利用し、仕事を探すこともできます。就職後についても、職場で抱えた悩みなどの相談を受け付け、職場への定着を後押しします。こうした段階を踏まず、直接、職業適性検査や求人情報検索などを個別に利用することもできます。

自分のやりたい 仕事に向けて

平成十六年四月の開設から、二カ年の間に、ジョブカフェの利用をきっかけにして就職した方は千三十五名。さまざまな人たちが、自分のやりたいことを見つけ、歩き出しています。就職したいけれども、なかなか先に進めないと思いませんか。悩んでいる人は、ぜひ、ジョブカフェとちぎを活用してください。ジョブカフェとちぎは、新しい仕事に向かって挑戦するあなたを応援します。

就職支援に向けての 県の取り組みを紹介します

- 就職活動に必要な基礎的なことを学びたい方
- 就職基礎能力速成講座
10日程度の講習により、ビジネスマナーなど、就職するに当たって、必要な基本的能力を習得します
- 職業訓練を受けたい方
- 若年者パウチャーモデル事業
相談員との相談を通じて、職業訓練が必要と認められた若者に、職業訓練パウチャー(職業訓練利用券)を交付し、職業訓練費用の半額(上限75,000円)を助成します。約300ある職業訓練コースの中から、自分に合った職業訓練を選べます
- 子どもの就職について考えている保護者の方
- 若年者就職支援保護者セミナー
子どもの就職を考えている保護者の方に対して、子どもの自立を促すセミナーや相談会を開催します(10月以降実施予定)

このほかにも、就職支援のためのさまざまなメニューを用意しています。詳しくはジョブカフェとちぎへ

〔問合せ〕県労政課

ジョブカフェとちぎ利用案内

- 利用時間 平日 午前8時30分～午後7時 土曜 午前10時～午後5時
- 場所 宇都宮市埴田1-1-20(県庁南庁舎2号館1階)
- ホームページ <http://www.tochigi-work2.net/>
- Eメール tochigi-shushoku1@sirius.ocn.ne.jp
- 問合せ ジョブカフェとちぎ(とちぎ就職支援センター)
☎ 028-623-3226
FAX 028-600-6708



20
28
6
3
3
2
2
4

災害からかけがえのない 生命を守るために

「そのとき、その場で、あなたはどうしますか？」
突然襲ってくる地震や台風などの災害。ふだん、安全と思っていても、ひとたび災害に見舞われると、どう行動してよいかわからなくなってしまう。日ごろから防災対策を行うことはもちろん、いつ、どこにいても、安全な行動がとれるよう防災意識を持つことが大切です。



忘れないで！災害が 他人ごとでないことを

「その日は、いつもと違った音で目が覚めました。外を見ると周りはすでに濁流に囲まれて、もうどこにも逃げられないと思いましたが、まさか、こんなことになるなんて……」
これは、平成十年八月末の那須地域の大水害で救助された方の体験談です。栃木県は、地震や台風などの災害が比較的少ないとい



平成10年8月末豪雨災害 余笹川(那須町/中余笹橋)

いわれています。こうした先入観から「わたしたちのまちは大丈夫」という思いでおられる方も多いのではないのでしょうか。
しかし、集中豪雨をはじめ、深い爪痕を残す災害の発生は、決して他人ごとではありません。大きな被害をもたらした「茂木水害」や「那須水害」は、改めて防災に対する心構えの必要性と対策の重要性を示していると思われま

起きてからでは遅い、 災害への備え

災害は、家族全員がそろっているときに起こるとは限りません。
ふだんから、家族一人ひとりが、災害時にどう行動すればよいかをよく話し合っておけば、いざというときに混乱しないで家族の安全確認や安全な行動をとることが出来ます。
九月一日は防災の日。改めて防災対策を見直す絶好の機会です。
一人も犠牲者をださないために、あのときこうしておけばと後悔しないために、ぜひ、家族で防災会議を開き、災害に対する日ごろの備えや訓練の大切さなどを話し合い、確認しましょう。

わたしたちのまちだから わたしたちで守りたい

大規模な災害が発生した直後は、消防車や救急車が道路の損壊等により到着できないことも予想されます。このような状況では、地域の皆さんが被災者の救済や初期消火などを一致協力

第3日曜日の「家庭の日」に災害を体感できる 「親子防災体験デー」へ行こう！

- 8/20(日)午前9時30分～午後4時
- 栃木県防災館 上河内町中里248
- 地震・煙・大風・大雨の体験をはじめ、救急救命や消火器の扱い方などを親子で体験することが出来ます
- 問合せ
県消防学校
☎028-674-4841
(当日は☎028-674-4843)



地震体験

家族みんなで防災訓練に 参加しよう！

- 9/3(日)午前9時～正午ごろ
- 矢板南産業団地 (矢板市こぶし台)
- ヘリコプターによる救急輸送、倒壊家屋からの救助、防災に関する展示、自然災害体験、非常食の炊き出しなどを行います
- 問合せ
県消防防災課
☎028-623-2136



昨年の防災訓練(栃木市)

して行うことが必要となります。

こうした活動を行うのが「自主防災組織」で、県内には自治会等を中心に約二千五百の団体が活動しています。「阪神・淡路大震災では、建物などに閉じこめられた人のうち、約95%の方が、自力で脱出、または地域の人々の手で救助されました。この教訓を生かし、足利市には二百二十一の自主防災組織が結成されています。わたしたちのまちにはわたしたちで守るといふ強い意志を持って、消防本部と連携をとりながら、防災訓練や危険箇所の点検などに意欲的に取り組んでいます。身体に障害のある方の救助や夜間に災害が発生したときの避難場所の開け方など課題はありますが、地域の皆さんと力を合わせ、組織的に活動することで解決したい」と太田会長さんは話します。



足利市自主防災組織
連絡協議会
会長 太田康夫さん

災害を最小限に食い止めるのは、地域の皆さんの力

災害に強い 「とちぎづくり」

県は、平成十九年度の完成を目指し、防災対策の中心となる防災センター(仮称)の整備をすすめています。このセンターの完成によって、気象情報や河川の水位情報、雨量情報などの防災情報が一元化され、市町や防災機関を通じて県民の皆さんに正確な情報が提供できるようになります。

また、災害発生時に、応急活動が迅速に行えるよう、防災訓練などを通して、消防や自衛隊、ライフラインなどの関係機関との連携強化に努めています。
さらに、関東地方を中心に一都十県と災害時の相互応援協定を締結し、生活物資の供給や救急要員の派遣による連携を深めるなど災害に強い「とちぎづくり」に全力で取り組んでいます。

【問合せ】県消防防災課
☎028-623-2136

家族で話し合う防災会議

- 1 家族の役割分担**
家族一人ひとりの役割分担を決めておこう。火を消す人、ドアをあける人、お年寄りや幼い子どもたちを守る人、非常持ち出し品を運ぶ人など
- 2 非常持ち出し品や非常備蓄品の置き場所**
非常持ち出し品や非常備蓄品の置き場所を決め、みんなで確認しよう。また、食べ物の賞味期限やラジオ・懐中電灯の電池切れも確認しよう
- 3 家の危険箇所をチェック**
家の中ではどこが安全か、また危険なところはないかを確認しよう。家具が倒れないようし字金具で固定したり、置き方を工夫したりしよう
- 4 家族との連絡方法は？**
「災害用伝言ダイヤル171」で連絡をとりあうなど、家族が離ればなれになったときの連絡方法を考えよう
NTT東日本のホームページ
<http://www.ntt-east.co.jp/saigai/>
- 5 避難場所・避難方法の確認**
家の近くの避難場所や避難場所までの道順を確認しよう。また、家にいるとき、学校や職場にいるときなど、いろいろな場面での避難方法を考えてみよう
- 6 災害情報の入手**
常に、テレビやラジオ、県ホームページなどで情報を確認しよう
<http://www.pref.tochigi.jp/menu/subtop/bousai/index.html>



家族でチェック！ 日ごろからの備え

避難しなければならないときに持ち出す「非常持ち出し品」と、避難後の生活をささえる「非常備蓄品」に分けてリュックサックなどに入れておき、家族みんなで備えよう

非常持ち出し品

- 携帯用飲料水 ウェットティッシュ ナイフ 懐中電灯
- 食品(カップめん、缶詰及び缶切り、ビスケット、チョコレートなど)
- 救急用品 ヘルメット、防災ずきん
- 携帯ラジオ、予備電池 軍手(厚手の手袋)
- マッチ・ライター、ろうそく(水にぬれないようにビニールでくるむ)
- 貴重品(現金、預金通帳、印鑑など)
- 筆記用具(ノート、鉛筆など) 使い捨てカイロ
- 衣類(セーター、ジャンパー類) 下着 毛布

小さな子どものいる家庭は

- ミルク ほ乳びん 紙おむつ

非常備蓄品(一人分)

- 飲料水 9リットル(3リットル×3日分)
 - ご飯(アルファ米) 4～5食分 乾パン(1～2缶)
 - ビスケット(1～2箱) 板チョコ(2～3枚)
 - 缶詰(2～3缶、缶切り) 下着(2～3組)
 - 衣類(スウェット上下、セーターなど) ラップ
- ※一人最低3日分は用意しておこう

「忘れてイナイ」とおぼえよう 伝言ダイヤル 171

「家族や友人にとにかく連絡をとりたい」そんなときのために、「災害用伝言ダイヤル171」の使い方を家族みんなでおぼえておこう

メッセージを録音

171+1
+自分の家の電話番号
※市外局番から

メッセージを再生

171+2
+自分の家の電話番号
※市外局番から

被災地

避難所など

その他の地域

災害用伝言ダイヤルセンター

※携帯電話からもかかります

募集

とちぎ元気フォーラムin鹿沼

●県民の皆さんと知事との対話集会を開催します。県政について日ごろ感じていることなどをお聞かせください。9/30(土)午後2時～●鹿沼市民情報センター●応募資格 県内に在住・通勤・通学している方●定員 150名●応募方法 住所・氏名・年齢・性別・電話番号・職業(学校名)・託児希望の有無を、電話・はがき・FAXなどで●応募締切 9/15(金)◎あて先・問合せ 〒320-8501県広報課 ☎028-623-2158[FAX]028-623-2160

「移動教育委員会」を傍聴しませんか

●9/5(火)午後1時～4時●真岡市青年女性会館●移動教育委員会終了後、教育委員との意見交換会を併せて開催します●定員 先着50名●申込みは住所・氏名・電話番号を記載し、ハガキ・FAX・メールで●申込期間 8/17(木)～25(金)◎あて先・問合せ 〒320-8501県総務課 ☎028-623-3355[FAX]028-623-3356[e]soumu@pref.tochigi.jp

障害のある方のための
ウォーキング参加者募集

●静岡県にある「ねむの木村」の散策を楽しみましょう●対象 身体に障害のある方でひとり歩きのできる方●9/11(月)午前6時とちぎ福祉プラザ(宇都宮市)出発●参加費 5,000円●定員 25名(抽選)●申込み 8/22(火)までに電話・FAXで●栃木県身体障害者福祉会連合会 ☎028-624-8408 [FAX]028-624-8418

「自治医科大学とちぎ子ども医療センター」でボランティアをしませんか

●9月19日に「自治医科大学とちぎ子ども医療センター」がオープンします。そこで9月中旬から、子どもたちや家族のために、ボランティアとしてお手伝いいただく方を募集しています●活動内容 ①外来者の案内や病棟で病棟行事のお手伝い②家族向けの宿泊施設において電話の対応など●募集人数 各100名●説明会開催日時 9/7(木)午前10時●①に関するお問合せは同センター準備室(☎0285-58-7518)へ②に関するお問合せはドナルド・マクドナルド・ハウスとちぎ(☎0285-58-7551)へ

栃木県発明展覧会作品募集

●発明品を展覧会(10/4～6開催)に出展しませんか●応募資格 県内の特許権者等●出品物 平成13年以降に登録・出願された特許等●募集締切 8/31(木)●発明協会栃木県支部 ☎028-670-1820

栃木県優良デザイン商品及び
とちぎデザイン大賞の募集

●県内の中小企業者が生産する自社開発商品やパッケージを募集します●最優秀賞には副賞10万円●募集締切 9/5(火)●県工業振興課 ☎028-623-3198

きのこ・山菜料理コンクール

●本県産のきのこ・山菜を使った創作料理を募集中●応募条件 1作品(4人分)の材料費が2,000円以内で、調理時間が1時間以内の未発表作品●対象 ジュニアの部/中学生以下の方、一般の部/高校生以上の方●応募締切 9/8(金)●詳細は問合せを●栃木県特用林産協会 ☎028-623-3271

「北方領土に関する標語・ポスター」の募集

●今月は北方領土返還要求運動全国強調月間です●〔標語の部〕ハガキに作品を記入〔ポスターの部〕画用紙などに5色以内の作品●会長賞ほか参加賞あり●応募締切 9/30(土)●県国際交流課 ☎028-623-2198

「小学生公園絵画展」作品募集

●公園に行って遊んだり見たり感じたりしたこと、つくってほしい公園や未来の公園などを絵にしてください●応募資格 小学生●応募締切 9/8(金)●県公園事務所 ☎028-658-0128

県南高等産業技術学校
「短期課程」訓練生募集

◎日本版デュアルシステム「金属加工科」
●訓練期間 10/3(火)～H19/9/10(月)
●対象 35歳以下の求職者●学校での教育訓練や企業での実習●申込期限 8/28(月)
●同校(足利市) ☎0284-91-0803

試験

栃木県産業技術大学校推薦入学試験

●定員 各20名●願書受付 9/19(火)～29(金)
①学校長推薦●試験日 10/13(金)●対象 高校卒業見込者●選考方法 面接試験及び書類選考(適性試験を行う場合あり)
②自己推薦●試験日 10/14(土)●対象 高校既卒業者●選考方法 面接、適性試験及び書類選考
◎県央校(宇都宮市) ☎028-689-6374
●機械技術科、制御システム科、自動車工学科、建築設計科、設備システム科
◎県北校(那須町) ☎0287-64-4000
●生産エンジニア科、通信エンジニア科、サービスエキスパート科
◎県南校(足利市) ☎0284-91-0803
●機械システム科、電気システム科

高圧ガス製造保安責任者等試験

●11/12(日)午前9時30分～●宇都宮大学●試験の種類 高圧ガス製造保安責任者、高圧ガス販売主任者、液化石油ガス設備士●願書締切 9/8(金)●栃木県エルピーガス協会 ☎028-689-5200

フグ取扱者資格取得指定講習会
及びフグ処理技術認定試験

◎講習会 ●9/27(水)午前9時～●宇都宮市保健所●受講料 10,000円
◎技術認定 ●10/26(木)午前9時～●宇都宮調理師専門学校●受験料 25,000円
●申込期間 8/30(水)～9/1(金)
●栃木県食品衛生協会 ☎028-622-5953

催し

安全で安心なまちづくり
地域フォーラム

●8/31(木)午後1時30分～4時10分●大田原地域職業訓練センター●基調講演や自主防犯団体活動発表など●定員 先着100名●参加無料●当日直接会場へ●県文化振興課 ☎028-623-2153

食の安全・安心に関する意見交換会

●9/13(水)午後1時30分～3時30分●真岡市青年女性会館●「農業の使用とリスク」をテーマに消費者・生産者・行政がそれぞれの立場で話し合います●参加無料●定員 先着80名●申込締切 9/4(月)●県労資農業振興事務所 ☎0285-82-4438

チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院
「日露交歓コンサート2006」

●9/21(木)午後7時開演●県総合文化センター(宇都宮市)●入場無料(要整理券)●観賞希望の方は、住所、氏名、電話番号、人数(4名まで)を記入し、往復はがきで●申込締切 8/31(木)◎あて先・問合せ とちぎ生涯学習文化財団(宇都宮市本町1-8) ☎028-643-1010

とちぎ木材フェスティバル
「もくもくまつり2006」

●9/3(日)午前9時30分～午後4時●ろまんちっく村(宇都宮市)●チェーンによる彫刻の実演や木とふれあうイベントなど●参加無料●同実行委員会 ☎028-652-3687

県畜産試験場ふれ愛デー

●8/19(土)午前10時～午後3時●試験研究の紹介やふれあい動物園、堆肥の無料配布など●同試験場(芳賀町) ☎028-677-0302

県林業センター公開デー

●8/20(日)午前10時～午後3時●試験研究の紹介やハタケシメジの試食など●同センター(宇都宮市) ☎028-669-2211

県水産試験場公開デー

●8/27(日)午前10時～午後3時●試験研究成果の展示やアユの塩焼きの試食など●同試験場(大田原市) ☎0287-98-2888

県農業試験場公開デー

●9/2(土)午前9時～午後3時●試験研究の紹介やもちつき大会、なしの試食など●同試験場(宇都宮市) ☎028-665-1241

フレッシュファーマーズフェア

●8/26(土)午前9時～午後3時●ろまんちっく村(宇都宮市)●農業青年が集まり、彼らの作った新鮮野菜など、自慢の品を即売●農業体験コーナーもあります●当日直接会場へ●県経営技術課 ☎028-623-2317

子どもの本のつどい

●①8/24(木)②9/9(土)●午後2時30分～3時●絵本などの読み聞かせ●参加無料●当日直接会場へ●県立図書館 ☎028-622-5112

講座

とちぎ県民カレッジ受講生募集

●対象 県内に在住・在学・通勤する方●定員 各90名(抽選)●申込期間 8/21(月)～9/20(水)●各講座とも託児(2歳以上)・手話通訳あり
人と自然セミナー(全5回) ●10/23(月)～毎週月曜●午後7時～9時●県総合文化センター(宇都宮市)●参加費 3,000円
舞台芸術セミナー(全8回) ●10/19(木)～毎週木曜●午後6時30分～8時30分●県総合文化センター(宇都宮市)●参加費 6,000円
歴史セミナー(全8回) ●10/11(水)～毎週水曜●午後1時～3時●県立博物館(宇都宮市)●参加費 5,000円
伝統文化セミナー(全8回) ●10/3(火)～毎週火曜●午後6時30分～8時30分●県総合文化センター(宇都宮市)●参加費 6,000円
地域学セミナー(全8回) ●10/7(土)～毎週土曜●午前10時～正午●県総合教育センター(宇都宮市)●参加費 5,000円
●とちぎ生涯学習文化財団 ☎028-643-1006

リフォーム講習会

●悪質リフォームの被害に遭わないための業者選びのポイントを紹介●参加無料●申込み開催日の前日までに電話などで●宇都宮会場 ●8/30(水)午後2時～4時●ニューみくら
日光会場 ●9/5(火)午後2時～4時●日光市中央公民館
佐野会場 ●9/7(木)午後2時～4時●佐野市勤労者会館
●県住宅課 ☎028-623-2484

看護力再開発講習会(全5回)

●10/5(木)・12(木)・20(金)・26(木)・27(金)●栃木県看護協会研修センター(宇都宮市)●最近の看護事情に関する講義や病院実習など●対象 保健師、助産師、看護師、准看護師●参加無料●定員 20名●申込締切 9/15(金)●栃木県看護協会 ☎028-625-6141

高齢者の就業のための講習会

●対象 60歳代前半の求職者●受講無料(資料代別途)
◎オフィス・ハウスクリーニング講習 ●9/4(月)～8(金)●河内町●定員 20名●申込締切 8/21(月)
◎パソコン業務活用講習 ●9/13(水)～27(水)●宇都宮市●定員 20名●申込締切 8/30(水)
◎警備アシスタント技能講習 ●施設保守・守衛・警備の実技など●9/19(火)～26(火)●高根沢町●定員 20名●申込締切 9/4(月)

ガーデニング・植物管理講習

●9/25(月)～29(金)●岩舟町●定員 20名●申込締切 9/11(月)
◎訪問介護員養成研修(2級課程) ●10/2(月)～12/21(木)●宇都宮市●定員 25名●申込締切 9/11(月)
●栃木県シルバー人材センター連合会 ☎028-627-1179

パーティの講座

◎男女共同参画セミナー公開講座 ●9/30(土)午後1時30分～午後3時●弁護士渡美雅子さんによる講演「女(ひと)と男(ひと)・心地よいハーモニーを求めて」●受講料無料●定員 350名(申込先着順)●託児あり(9/12(火)までに要予約)●とちぎ男女共同参画センター ☎028-665-7706

貿易実務研修会(入門編Ⅱ)

●①9/12(火)輸出実務入門Ⅱ②9/26(火)輸入実務入門Ⅱ●午後1時30分～4時30分●とちぎ産業交流センター(宇都宮市)●契約のポイントやクレーム処理など●受講無料(資料代別途)●定員 各回先着40名●申込締切 9/4(月)●県産業政策課 ☎028-623-3165

栃木県産業振興センターの講座

◎経営実務研究会 ●9/15(金)午後1時30分～3時30分●とちぎ産業交流センター(宇都宮市)●テーマ「失敗から学ぶ!成功する経営」●受講料 3,000円●定員 先着50名●申込締切 8/31(木)●同センター ☎028-670-2606

案内

特別児童扶養手当を受給されている方へ

●この手当を受給されている方は、前年(平成17年)の所得状況届をお住まいの市町村福祉担当課へ提出ください●提出期限 9/11(月)まで●県障害福祉課 ☎028-623-3020

児童扶養手当の現況届を忘れずに!

●受給資格のある方は(全部停止の方も)、現況届をお住まいの市や町の福祉担当課へ提出ください●提出期限 8/31(木)まで●お住まいの市や町の福祉担当課または県児童家庭課 ☎028-623-3067

栃木労働局からのお知らせ

◎公共職業安定所と労働基準監督署の開設時間が延長され、午前8時30分～午後5時15分となりました
◎下野市の誕生に伴い日南河内町の管轄が、小山公共職業安定所に変更されました●小山公共職業安定所 ☎0285-22-1524

終戦当時の海外引揚者の方々へ

●終戦時、外地から引き揚げの際に税関・海運局に預けられた通貨、証券などをお返ししています●詳しくは問合せを●横浜税関宇都宮出張所 ☎028-632-5033

戦没者の追悼について

●8/15(火)は、政府主催のもと日本武道館(東京)で「全国戦没者追悼式」が行われます。県民の皆さんも職場や家庭において、正午から1分間の黙とうをささげられるようお願いします●県高齢対策課 ☎028-623-3055

核兵器を廃絶し世界平和を実現しよう

1945年(昭和20年)、広島と長崎に投下された原子爆弾は、瞬時に10万人以上の生命を奪いました。この2つの原子爆弾による放射線被ばくの影響が今なお続いています。このように世界唯一の被ばく国として、核兵器の廃絶を国民的悲願としているわが国は、非核三原則を堅持するとともに、全世界に平和と軍縮を訴え続けています。本県では、第180回県議会定例会において「核兵器の全面撤廃と軍備縮小の推進に関する意見書」を全議員一致で採決し、政府に対してその実現と世論の喚起に努めるよう要望しています。8月15日は、終戦記念日です。この機会に核の廃絶と世界の恒久的平和の実現への認識をさらに深めていきましょう。(県企画調整課)

知事コラム

吹き竹



7月22日、国の重要無形民俗文化財で、450年の伝統を誇る豪華絢爛な野外劇、野州烏山の「山あげ祭」を観覧した。

那須烏山市誕生後初となる今回は、合併記念として、6年ぶりに6台すべての大屋台が勢ぞろいした。浴衣に身を包んだ地元の方々の姿が祭りの雰囲気を一層盛り上げていた。

JR東日本の計らいで、上野駅発着の臨時直通便が初めて運行され、超満員だったそうだ。「きれいな浴衣姿の人が多くて素敵ね」「駅前のセレモニーでは、大屋台の年代や彫師などの説明がよく聞こえなくて残念。説明書きもあればわかりやすかったのに」とは首都圏からの女性グループのつぶやき。

日本らしさ、祭りへの関心の高さが伝統を継ぐ力になることを期待したい。

栃木県知事 福田富一



防災面では「災害時等相互応援協定」が締結され、災害時の連携が強化されました。



福田知事に提言書を渡すようす

七月二十四日、茨城県で「第二回福島・茨城・栃木・群馬・新潟五県知事会議」が開催されました。これは、隣接する五県が共通する課題等について相互に連携して対応し、各々の地域の振興を図ることを目的に開催されているものです。

本県における森林の整備・保全のあり方を検討してきた「県民協働森づくりに関する有識者会議」は、七月三十一日、福田知事へ提言書を提出しました。提言書では、森林を公共の財産と考えた上で、森林整備、保全の財源としての「森林環境税(仮称)」の必要性などが報告されました。

近隣五県との連携強化に向けて

県民総ぐるみで森林を守るために

県政トピックス

県の出来事をご紹介します

自然とふれあう

高原山少年自然の家

◎森林フェスタinたかはら2006～森のレストラン～◇高原山少年自然の家・県民の森・矢板市共催

10/8(日)～9(月)・1泊2日・アウトドアクッキングやオリエンテーリングなどを楽しもう◎対象 親子や一般のグループで参加◎参加費 大人2,600円ほか◎定員 先着15組◎申込締切 9/20(水)◎同自然の家(矢板市)☎0287-44-1581

なす高原自然の家

◎ユニバーサル・ハイキング～のんびり

歩こうなす高原～9/16(土)～17(日)・1泊2日◎ハイキングやキャンプファイアーなど◎対象 障害のある方(成人)とその保護者など◎参加費 7,000円ほか◎定員 先着30名◎申込締切 8/31(木)◎同自然の家☎0287-76-6240

県民の森「森の集い」

◎森の素材で楽器づくり◎9/9(土)午前9時30分～正午◎竹笛やカスタネットづくり◎参加無料◎対象 子どもとその保護者◎定員 先着30名◎しっとり秋の花◎9/28(木)午前9時30分～正午◎植物観察など◎参加無料◎定員 先着30名◎同管理事務所☎0287-43-0479

薬草教室(薬草観察会)

◎9/27(水)午前10時～正午◎みかも山公園(佐野市)◎参加無料◎定員 30名(抽選)◎申込方法 住所・氏名・電話番号を記入し往復ハガキで◎申込期間 8/16(水)～9/14(木)◎あて先・問合せ 〒320-8501県薬務課☎028-623-3120

◎開館15周年記念企画◎8/31(木)までに入館いただいた方の中から抽選で150組に宿泊券やお食事券をプレゼント!

日光自然博物館

◎企画展「奥日光の野生動物写真展～センサーカメラがとらえた生態～」◎8/31(木)まで◎二ホンジカやツキノワグマなどの写真を



紹介◎早朝観覧会in中禅寺◎8/20(日)まで毎日実施中◎午前6時30分～7時30分◎自然解説員と一緒に朝の中禅寺を歩こう◎参加無料◎当日、日光自然博物館前に集合してください◎戦場ヶ原ナイトハイキング◎8/19(土)・20(日)・26(土)・27(日)◎午後7時45分～9時15分◎対象 小学生以上の方◎定員 先着10名◎参加費 300円◎観覧会「戦場ヶ原ガイドウォーク～自然解説員と戦場ヶ原を歩こう」◎8/19(土)・20(日)・26(土)・27(日)◎①午前10時～11時②午後1時～2時◎雨天中止◎参加費 200円◎定員 10名◎当日、赤沼自然情報センター前に集合してください◎同館☎0288-55-0880

とちぎの野鳥

Vol.5

メジロの特徴は、名前の由来ともなっている目の周りの白い輪ときれいな黄緑色の体です。花の蜜が大好きで早春には、梅の花を求め姿を見ることが出来ます。



萩野奈美さん(茂木町)の作品

文化情報

子ども総合科学館

宇都宮市西川田町567 ☎028-659-5555◎月・第4木曜(祝日の場合は翌日)◎

●第49回夏の企画展「ようこそアランドへ!～遊ぼう学ぼう空気のちから～」◎空気のおちから・ふしぎを楽しく紹介します◎9/3(日)まで◎あそぼう工房夏休み企画「ワクワクマーケット」◎「おみせ」をテーマにした「つくるあそびプログラム」や「おしごとゲーム」であそぼう◎9/3(日)まで◎いずれも観覧料が必要です



文化情報

県立美術館

宇都宮市桜4-2-7 ☎028-621-3566◎月曜(祝日の場合は翌日)◎

●柄澤齊展「宙空の輪舞(Rond)」◎9/3(日)まで◎木口木版画家にして、小説家でもある日光市出身の柄澤齊(ひとし)の初期から現在までの作品を一堂に紹介します◎関連企画◎公開制作「19世紀の印刷機による刷りの実演」◎①8/19(土)・26(土)午後2時～◎8/20(日)・27(日)午前10時～◎ギャラリーコンサート・柄澤齊の選んだ音楽 小説「Rond」より◎8/20(日)午後3時～



「死と変容」1-3(白粉)1986-88年

文化情報

県立博物館

宇都宮市睦町2-2 ☎028-634-1312◎月曜(祝日の場合は翌日)◎

●企画展「人と虫-ともに生きる小さな隣人-」◎9/18(月)まで◎テーマ展「おもしろ化石あれこれ」◎12/10(日)まで◎テーマ展「巡回展 栃木の遺跡」◎「狩野探幽とその周辺」◎9/18(月)まで◎写真展「円仁 入唐求法の旅」◎10/1(日)まで◎一日館長募集◎10/22(日)の開館記念日に博物館長の仕事を体験しよう◎体験者には記念品進呈◎対象 小学生◎定員 4名◎申込方法など詳細は問合せを◎申込締切 9/18(月)



「わら人形」人と虫

文化情報

県総合文化センター

宇都宮市本町1-8 ☎028-643-1013◎

●音楽のおくりもの◎10/15(日)◎①午前11時開演(0歳～2歳向)◎②午後2時開演(3歳以上向)◎自由席 大人1,500円、子ども(0歳～小学生)500円◎「中村雅俊」コンサート◎11/7(火)午後6時30分開演◎指定席6,300円◎9/1(金)発売開始◎Kバレエカンパニー「くるみ割り人形」◎出演/熊川哲也ほか◎12/4(月)午後6時30分開演◎S席18,000円～C席5,000円(学生2,000円)



音楽のおくりもの

ご意見募集!

「とちぎ県民だより」へのご感想をお寄せください。ご意見をいただいた方の中から抽選で20名の方に栃木県の美しい風景を満載した写真集「とちぎ春夏秋冬」を差し上げます。官製ハガキに住所・氏名・年齢・ご意見を記入の上、次のあて先までお送りください。〒320-8501県広報課 「とちぎ県民だより」係

information とちぎテレビ 県の広報番組

クローズアップとちぎ

8月20日 若者の就職を支援します
27日 県民に開かれた新県庁づくり
9月3日 がん制圧への新しい一歩
10日 県民とともにある警察を目指して

こちら とちぎ調査隊!

8月19日 ふれて、知って、行動して! ~環境学習~
26日 みんなの宝 守って!愛して! 次世代へ!!~とちぎの文化財~
9月2日 防災週間
9日 救急医療

県政ひとくちメモ

8月17日 きのこと・山菜料理コンクール
24日 農業試験場公開デー
31日 宇都宮東高等学校附属中学校 県民カレッジ
9月7日 動物愛護フェスティバル

とちぎ教育新事情

8月20日 古文書で学ぼう
27日 県立学校紹介 ~宇都宮清陵高等学校~
9月3日 とちぎ歴史の道~関宿通多功道~
10日 県立学校紹介~佐野女子高等学校~

いいひと いいこと つぎつぎ「とちぎ」

8月26日 住民による地域の環境保全 ~地域の環境は地域で守る取り組みを紹介~